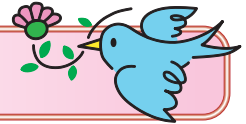


Ⅲ 「もしかしたら?・・・うちの子が!」と思ったら。

まず、じっくり話を聞きましょう!



- 学年が上がるにつれ、家族よりも友だちや一人での時間が増えるのは、健全な成長です。しかし、家族と過ごす時間はやはり大切です。
- お父さんやお母さんの仕事や子どもの日課を調整して、普段から少しずつ顔を合わせて話す時間をつくりましょう。例えば、食事の時間にテレビを見ないようにするだけでも時間がとれます。
- ★ そして、お子さんが学校や友だちの話をしたら、まずは、じっくり話に耳を傾けましょう。それが「**ことばになったメッセージ**」かも知れません。



子どもの気持ちに共感しましょう

いじめられている場合

- お子さんが家族にとってかけがえのない存在であり、必ず守り抜くことを伝えましょう。
- 解決手段を一緒に考えましょう。

いじめている場合

- 相手のつらい状況を理解させ、毅然とした態度でいじめ行為をやめさせましょう。
- また、その行為を行った理由や背景についても、家族の問題として一緒に考えることが大切です。

身近にあるいじめを知っている場合

- いじめを見て見ぬふりをしたり、はやし立てたりする行為もいじめと同じであることを理解させましょう。
- いじめを知ったときに、先生に相談することは、勇気ある行動であることを伝えましょう。



学校に相談する

学校では、校長のリーダーシップのもと、状況を把握した上で組織的に対応します。

『相談機関』に相談する

学校に相談しにくいときは、専用の電話相談等に相談してみましょう。

ホットほっと電話相談

いじめ相談さわやかテレホン(子ども専用) **028-665-9999**
家庭教育ホットライン(保護者専用) **028-665-7867**
メール相談(子ども・保護者共通) <http://www.hothotmail.jp>

～**秘密は絶対守ります!**気軽に相談～

事務所「いじめ・不登校等対策チーム」電話相談

河内(028-626-3184) 上都賀(0289-62-0162)
芳賀(0285-82-5274) 下都賀(0282-23-3782)
塩谷(0287-43-0609) 那須(0287-23-2194)
南那須(0287-83-2418) 安足(0283-23-5479)

家庭・地域における「いじめ」予防

【親同士の関係をつくる】

学校行事やPTA行事に積極的に参加して、親同士の関係を密にすることが必要です。

【地域の行事に参加する】

共通の活動をとおして、子ども同士の横の関係を広げたり、共感的理解を深め親子関係が親密になったり、地域の大人との関わりを広げたりすることにより、人間性や社会性を育みます。

【携帯電話やインターネットの使い方を考える】

携帯電話等がいじめの道具として使われることがあります。親が携帯電話の機能を理解し、子どもと使い方について話し合う必要があります。特に、携帯電話へフィルタリングを導入するとともに、使用状況等を適切に管理することが親の責任です。



普段から何でも話せる温かい家庭の雰囲気を作ることが何よりも大切なことです!